安全データシート

作成日　1996年12月10日
改訂日　2014年01月30日

製 品 名：1,2-Dibromoethane for synthesis

１．化学品及び会社情報

製品番号　：800952
製　品　名　：1,2-Dibromoethane for synthesis
製品和名　：1,2-ジブロモエタン 合成用
会　社　名　：メルク株式会社
住　所　：東京都目黒区下目黒1－8－1　アルコタワー
製品取扱部門　：メルクミリポア事業本部
MSDS発行部門　：EQJ部 EHSグループ
電話番号　：03-5434-5267
ＦＡＸ番号　：03-5434-5391
製　造　元　：Merck KGaA

２．危険有害性の要約

GHS 分類

健康に対する有害性

急性毒性（経口）　：　区分3
急性毒性（経皮）　：　区分3
急性毒性（吸入）　：　区分3
皮膚腐食性/刺激性　：　区分2
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性　：　区分2
発がん性　：　区分1B
特定標的臓器毒性（単回暴露）　：　区分3（気道刺激性）

環境に対する有害性

水生環境有害性（慢性）　：　区分2

シンボル

注意喚起語　危険

危険有害性情報

H301+H311+H331　飲み込んだり皮膚に接触したり吸入すると有毒
H315　皮膚刺激
H319　強い眼刺激
H335　呼吸器への刺激のおそれ
H350　発がんのおそれ
H411　長期継続的影響により水生生物に毒性

注意書き

P201　使用前に取扱説明書を入手すること。
P273　環境への放出は避けること。
P280　保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
P302+P352　皮膚に付着した場合：多量の水と石鹸で洗うこと。
P304+P340　吸入した場合：被災者を空気の新鮮な場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
P305+P351　眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。
P309+P310　ばく露した時または気分が悪い時は、直ちに医師に連絡すること。
P338　コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

３．組成及び成分情報

単一物・混合物の区別　：　単一物

化学名又は一般名	含有率	化学式	官報公示整理番号（化審法）	官報公示整理番号（安衛法）	ＣＡＳ番号	ＥＣ番号
1,2-ジブロモエタン	99%	CH_2BrCH_2Br	(2)-59	2-(13)-38	106-93-4	203-444-5

４．応急措置

吸入した場合：
被害者を直ちに暴露した場所から空気の新鮮な場所に移動させる。
必要ならば、人工呼吸を行う。

皮膚に付着した場合：
多量の水で洗い流す。
汚染された衣服は直ちに脱ぎ捨てる。

眼に入った場合：
多量の水で瞼を開けたまま、最低10分間洗浄する。
直ちに眼科医の診察を受ける。

飲み込んだ場合：
大量の水を与える。
嘔吐は避ける。
吸気の危険性があり、気道を確保すること。
直ちに医師の診察を受ける。
緩下剤を与える。

５．火災時の措置

消火剤：
周辺の貯蔵品に適用される消火剤

特有の危険有害性：
火災時に有害ガスを発生する。
不燃性

消火を行う者の保護：
適切な保護具を着用し、安全な場所から消火活動を行う。

６．漏出時の措置

人体に対する注意事項：
蒸気を吸い込まないように注意する。

環境に対する注意事項：
濃厚な液が河川等に排出されないように注意する。

回収・中和等：
吸収剤に吸着させて、適切な廃棄処理を行う。
漏出箇所に残留物がないように廃棄処理を行う。

７．取扱い及び保管上の注意

取扱い：
漏れ、あふれ、飛散しないようにし、みだりに蒸気を発生させない。

保管：
容器は気密性を保つ。
冷所に保管する。
常温(15～25℃)で保管する。

換気のよい場所に保管する。

８．ばく露防止及び保護措置

ばく露防止措置：
設備対策：
取扱い場所の近くに、緊急時に洗眼、身体洗浄を行う設備を設置する。

衛生対策：
眼、皮膚および衣服に触れないようにする。

その他：
汚染した衣類は取り換え、皮膚保護の為スキンクリームを使用する。
作業終了後は手洗い、洗顔を充分に行い、作業衣等に付着した場合は着替える。

９．物理的及び化学的性質

形　　状　：液体
色　：無色
臭　　い　：甘い臭い
密　　度　：2.18
蒸　気　圧　：14.7 hPa
融　　点　：10℃
沸　　点　：132℃
引　火　点　：データなし
自然発火点　：490℃
爆 発 限 界　：下限　データなし
上限　データなし
溶　解　性　：水に僅かに溶ける。

１０．安定性及び反応性

反応性：
加熱により、有害な蒸気またはガスを生成する。

危険有害反応可能性：
反応するおそれ:
アルカリ金属、アルカリ土類金属
金属粉と反応しやすい。

危険有害な分解生成物：
ハロゲン化合物

１１．有害性情報

急性毒性：
LD50(oral/rat)　:　117.0mg/Kg
LD50(dermal/rabbit)　:　300.0mg/Kg

皮膚に付着、目に入った場合：
皮膚や眼を腐蝕する。
失明のおそれがある。

吸入した場合：
呼吸器官に水腫をおこす。

吸収された場合：

データなし。

飲み込んだ場合：
口腔、咽頭、食道、胃腸管を刺激する。

遺伝毒性等：
動物実験において、発がん性が確認されている。

その他の有害性：
肝臓、腎臓に障害をおこす。

１２．環境影響情報

水生生物に有毒。
自然水、下水、土壌の汚染を避ける。

１３．廃棄上の注意

残余廃棄物：
関連法規及び市区町村条例等に従い、産業廃棄物として廃棄すること。

容器包装：
空容器には残余物がないようにし、関連法規及び市区町村条例等に従って適切に廃棄すること。

１４．輸送上の注意

国連番号　：　1605
品名　：　ETHYLENE DIBROMIDE
クラス　：　6.1

国内規制：
毒物及び劇物取締法：医薬用外劇物　（1,2-ジブロモエタン）

安全対策：
運送に際して漏れのないことを確かめ、直射日光を避け、転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。

１５．適用法令

1,2-ジブロモエタン
毒物及び劇物取締法：劇物　政令番号：指定劇物 48
化学物質排出把握管理促進法(PRTR法)：第2種指定化学物質　政令番号：45
化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律：(旧)第2種監視化学物質
労働安全衛生法第57条の2：通知対象物質

１６．その他の情報